

第14回日本 Acute Care Surgery 学会学術集会 プログラム

会長講演

9月30日(金) 14:15~14:35

第1会場

座長 平野 聡 (北海道大学大学院医学研究院 消化器外科学教室Ⅱ)

CCL 古き一般外科医の外傷治療経験を顧みて～ 真のACSではどうすべき？

宮崎大学医学部外科学講座 肝胆膵外科学分野

七島 篤志

理事長講演

9月30日(金) 14:35~15:05

第1会場

座長 落合 秀信 (宮崎大学医学部病態解析医学講座 救急・災害医学分野)

PL 政府要人の銃撃を経験し、わが国の外傷治療体制を再検証する

東京医科歯科大学病院 救命救急センター

大友 康裕

特別講演 1

9月30日(金) 10:55~11:35

第1会場

座長 七島 篤志 (宮崎大学医学部外科学講座 肝胆膵外科学分野)

SL1 THE “STOP THE BLEED” CAMPAIGN

Professor and Chief,
Division of Trauma, Surgical Critical Care, Burns & Acute Care Surgery
Department of Surgery
University of California San Diego

Jay Doucet

MD MSc FACS FRCS RDMS

第1会場

座長 大友 康裕 (東京医科歯科大学病院 救命救急センター)

SL2 15 things you must know about peripheral vascular trauma repair as an Acute Care Surgeon

Surgeon-in-Chief,
Riverside University Health System Medical Center
Professor of Surgery,
Loma Linda University School of Medicine
Director,
Comparative Effectiveness and Clinical Outcomes Research Center - CECORC
Editor-in-Chief, The Journal of Trauma and Acute Care Surgery

Raul Coimbra
MD PhD FACS

第1会場

座長 七島 篤志 (宮崎大学医学部外科学講座 肝胆膵外科学分野)

SL3 国民の命を守るダメージコントロール

元航空自衛隊第4航空団司令 空将補 戦闘機パイロット (F2 戦闘機)
第一生命保険株式会社 西日本マーケット統括部 防衛省担当顧問

松尾 洋介

第2会場

座長 落合 秀信 (宮崎大学医学部病態解析医学講座 救急・災害医学分野)

EL1-1 頭部外傷の初期対応

宮崎大学 医学部 臨床神経科学講座 脳神経外科学分野

大田 元

EL1-2 頸部外傷実践！ ～症例から学ぶ頸部損傷手術～

倉敷中央病院 救急科

田村暢一郎

第2会場

座長 松原 久裕 (千葉大学 先端応用外科学)

EL2 食道救急に対する治療戦略

宮崎大学医学部外科学講座 消化管・内分泌・小児外科

武野 慎祐

第2会場

座長 大友 康裕 (東京医科歯科大学病院 救命救急センター)

EL3 銃傷・爆傷に対する病院対応と課題 - 輸血と手術を考える -

日本医科大学武蔵小杉病院 救命救急センター

井上 潤一

第2会場

座長 矢口 有乃 (東京女子医科大学 救命救急センター)

EL4 Acute Care Surgery における形成外科の関わり

宮崎大学医学部外科学講座 形成外科学分野

伊東 大

第1会場

座長 大友 康裕 (東京医科歯科大学病院 救命救急センター)
久志本成樹 (東北大学 救急医学)

SY1-1 在レバノン・パレスチナ赤新月社医療支援 第2期へ!

~難民キャンプでも安全な外傷診療・緊急手術を行うための人材育成支援~

日本赤十字社和歌山医療センター 救急部 / 消化器外科

益田 充

SY1-2 災害における acute care surgeon の二つの役割とその育成

独立行政法人国立病院機構災害医療センター

岡田 一郎

SY1-3 「危機管理外科」は外傷外科をベースとし、メディカルコントロール、災害医療の要素が不可欠である

日本医科大学千葉北総病院 救命救急センター / ショック・外傷センター / 日本医科大学救急医学教室

益子 一樹

SY1-4 Acute Care Surgeon こそ有事医療にふさわしい医師である
～ Acute Care Surgery 認定外科医は有事医療医師となり得る～

島根大学医学部 Acute Care Surgery 講座 / 島根大学医学部附属病院高度外傷センター

室野井智博

SY1-5 当センターの指導的立場の1st フライドクターの資質を有した ACS 医の育成

公立豊岡病院 但馬救命救急センター

永嶋 太

SY1-6 ACS になり得る当院外科医の Acute Care Surgery に対する意識調査結果から次世代 ACS 育成法を検討する

熊本赤十字病院 重症外傷センター / 外傷外科

林田 和之

SY1-7 有事の外傷災害医療を Acute Care Surgeon だけで担うことはできない

～一般外科医へ外傷災害医療を教育普及するという役割～

聖隷浜松病院 肝胆膵外科・acute care surgery / 聖隷浜松病院 外科

伊良部真一郎

SY1-8 南海トラフ地震などの災害を想定した愛知県災害時外傷外科連絡網の作成に携わって

豊田厚生病院外科

菅原 元

シンポジウム 2 ▶ 外傷手術看護とトレーニング実践

9月30日(金) 17:05～18:15

第1会場

座長 伊藤 香 (帝京大学 救命救急センター)

金谷 径昇 (公立豊岡病院 但馬救命救急センター)

SY2-1 Acute Care Surgery における外傷外科看護の実践と育成にむけた看護応援・教育体制の効果～効果的な外傷外科看護体制の構築には～

島根大学医学部附属病院 救命救急センター

辻 華子

SY2-2 Acute Care Surgery における当院救急科診療看護師の役割

独立行政法人労働者健康安全機構 関西労災病院

伏見 聖子

SY2-3 重症外傷診療体制（TraumaCode）開始から現在の手術室看護師の意識変化と今後の課題

社会福祉法人聖隷福祉事業団総合病院聖隷浜松病院

鈴木 杏那

SY2-4 重症外傷診療における看護師の役割と育成

京都第二赤十字病院 救命救急センター 救急科

石井 亘

SY2-5 救命救急センター看護師が行う初療室外傷緊急手術の教育研修

自治医科大学附属病院 救命救急センター

柏原奈津美

SY2-6 山梨県中トラウマコール & MTP シミュレーションの実際

山梨県立中央病院 高度救命救急センター

櫻田 力也

SY2-7 救命センター看護師に求める限定的な手術看護スキル；「外回り看護師」の視野

堺市立総合医療センター 救命救急科

橋本 優

SY2-8 蘇生的緊急手術時の有事即應を目指した看護師教育

日本医科大学救急医学講座 / 日本医科大学付属病院高度救命救急センター

金 史英

シンポジウム 3 ▶ ACS 認定セミナー 外傷性膵損傷治療の再考

10月1日(土) 8:30~10:00

第1会場

座長 岡野 圭一 (香川大学 消化器外科)

木戸川秀生 (北九州市立八幡病院 救命救急センター)

SY3-1 当科における外傷性膵損傷の治療戦略と成績

長崎大学大学院 移植・消化器外科

今村 一步

SY3-2 外傷性膵損傷に対する治療戦略 ～安心・安全・安定した治療選択のために～

島根大学医学部 Acute Care Surgery 講座

木谷 昭彦

SY3-3 深在性外傷性膵損傷に対する治療戦略

聖マリアンナ医科大学 消化器・一般外科

小林慎二郎

SY3-4 肝胆膵外科学会高度技能専門医修練施設における III 型外傷性膵損傷の現状
香川大学消化器外科

安藤 恭久

SY3-5 当院における外傷性膵損傷の治療アプローチの検討
帝京大学医学部附属病院救急科・高度救命救急センター

長尾 剛至

SY3-6 外傷性膵損傷に対する初期対応と侵襲的処置の適応—主膵管再建膵縫合術 7 例の成績
済生会横浜市東部病院 救命救急センター

廣江 成欧

SY3-7 外傷性膵損傷に対して可及的速やかに膵切除を行った治療成績
福山市民病院

日置 勝義

SY3-8 小児専門 High Volume センターにおける小児外傷性膵損傷治療の実際と課題
東京都立多摩総合医療センター 救命救急センター

小山 知秀

SY3-9 当センターの重症外傷性膵損傷に対する治療戦略：PD を極力回避する Parenchyma sparing procedure を中心とした SEALANTS approach
公立豊岡病院 但馬救命救急センター

永嶋 太

SY3-10 CT と open abdominal management (OAM) を中心とした膵切除戦略
堺市立総合医療センター

臼井 章浩

パネルディスカッション 1 ▶ Acute care surgeon になるために必要なこと

9月30日(金) 15:40~17:00

第 1 会場

座長 渡部 広明 (島根大学医学部 Acute Care Surgery 講座)
小林 誠人 (鳥取県立病院 高度救急集中センター・救急外傷外科)

PD1-1 地方一般病院で Acute care surgeon になるために必要なこと
札幌東徳洲会病院 外科

萩原 正弘

PD1-2 地方型救命救急センターに必要な Acute care surgeon になるために
～自身の経験を踏まえて～

八戸市立市民病院 救命救急センター

十倉 知久

PD1-3 Acute Care Surgeon 育成のキャリアパス：当院における試み
帝京大学医学部附属病院 高度救命救急センター

神田 智希

PD1-4 当医局の Acute care surgeon の教育体制
～ 安定した人材輩出と安心して若手が飛び込める環境を目指して～
東京医科歯科大学病院 救命救急センター

中堤 啓太

PD1-5 Acute Care Surgeon 育成に必要な要件
聖隷浜松病院 肝胆膵外科

山本 博崇

PD1-6 Trauma high volume center での研鑽と外科専門研修を両輪とした Acute Care Surgeon
育成プログラム

日本医科大学千葉北総病院 救命救急センター / ショック・外傷センター / 日本医科大学救急医学教室

上田太一郎

PD1-7 Acute care surgeon に求められる手術手技の分析とその修練についての考察
堺市立総合医療センター

天野 浩司

PD1-8 Acute care surgeon になる 3つの道程の特徴
東京女子医科大学附属足立医療センター Acute Care Surgery センター

庄古 知久

パネルディスカッション 2 ▶ パンデミックにおける ACS 診療の実際と限界

10月1日(土) 10:05~10:55

第 1 会場

座長 石倉 宏恭 (福岡大学 救命救急医学)

PD2-1 コロナ下の ACS 診療における手術件数と重症度の推移
関西労災病院

中田 匡俊

PD2-2 大都市中核病院における COVID-19 対応での Acute Care Surgery の変化
大阪公立大学大学院 医学研究科 救急医学

西村 哲郎

PD2-3 COVID-19 流行下の当院救急外来での取り組み
佐賀大学医学部附属病院高度救命救急センター

朝日 美穂

PD2-4 パンデミックで分かった！ ACS 医は救急外来で働くべき
公立豊岡病院 但馬救命救急センター

高須 惟人

第2会場

座長 金子 直之 (深谷赤十字病院 外傷・救命救急センター)
永嶋 太 (公立豊岡病院 但馬救命救急センター)

WS1-1 鈍的胸部大動脈損傷に対する治療と合併症の検討

国立病院機構災害医療センター

井上 和茂

WS1-2 鈍的胸部大動脈損傷(解離2a型)の標準的治療を考える

温知会会津中央病院

小林 辰輔

WS1-3 重症多発外傷患者における鈍的外傷性大動脈損傷における Debranching TEVAR の適応とその安全性

大阪公立大学医学部附属病院 救命救急センター

内田健一郎

WS1-4 Hybrid Emergency Room を用いた大動脈損傷に対する治療戦略

済生会横浜市東部病院血管外科

池田あかり

WS1-5 Hybrid ER で実施する大血管緊急症に対するステントグラフト治療

都立墨東病院

松永 裕樹

WS1-6 外腸骨動静脈損傷に伴う腹部コンパートメント症候群に対する治療戦略

熊本大学消化器外科

小川 克大

WS1-7 当院の肝後面・肝上部大静脈損傷に対する治療戦略

県立日南病院 外科

宗像 駿

第1会場

座長 袴田 健一 (弘前大学 消化器外科)
松本 尚 (衆議院議員・日本医科大学)

WS2-1 働き方改革を進める上で最も大切な事は医師ひとりひとりの意識改革

宮崎県立延岡病院呼吸器外科

能勢 直弘

WS2-2 Acute Care Surgery における男女共同参画は 2024 年問題解決に貢献しうる：北米のデータより

帝京大学医学部附属病院高度救命救急センター

伊藤 香

WS2-3 当科の 2024 年問題対策

愛媛大学大学院医学系研究科 救急医学

邑田 悟

WS2-4 ACS チームの働き方改革は、専門化と完全シフト制が KEY となる

済生会横浜市東部病院 救急科

清水 正幸

WS2-5 男性・女性医師、全ての医療者が、安心して働き、輝き続けるために
～私たち Acute Care Surgeon が道を切り拓く！～

八戸赤十字病院 呼吸器外科

志賀光二郎

WS2-6 救命救急センターで勤務する ACS (Acute Care Surgery) 医師の労務環境整備について

東京医科大学 救急・災害医学分野

鈴木 彰二

WS2-7 都心部の救命救急センターにおける Acute Care Surgeons の役割

東京医科歯科大学病院 救命救急センター

森下 幸治

WS2-8 ACS における外科集中治療は誰が担うべきか ～タスクシフトで減らそう時間外～

聖隷浜松病院 肝胆膵外科 / Acute Care Surgery

吉岡 義朗

WS2-9 地方高度救命救急センターにおける働き方改革と外傷診療の質の維持の両立

国立病院機構 長崎医療センター

増田 幸子

ワークショップ 3 ▶ 機能予後を重視した ACS 戦略

10月1日(土) 15:00～16:00

第 2 会場

座長 白井 章浩 (堺市立総合医療センター 救命救急センター)
泉野 浩生 (長崎大学病院 高度救命救急センター)

WS3-1 退院時転帰良好を目指した大腸穿孔手術症例の治療戦略

済生会宇都宮病院 外科

鯨井 大

WS3-2 当院における機能予後を重視した多職種介入の取り組み
堺市立総合医療センター 救命救急科 / 堺市立総合医療センター 呼吸器外科
茅田 洋之

WS3-3 当院救命救急センター ICU における外傷患者のフレイルの実態調査
埼玉医科大学国際医療センター救命救命救急センター ICU
上村 聡

WS3-4 当科で手術を施行した非閉塞性腸間膜虚血 31 例の治療成績
千葉大学大学院医学研究院 先端応用外科
今西 俊介

WS3-5 DCS における Open abdomen management(OAM) と腸管機能温存の成績
長崎大学 移植・消化器外科
日高 匡章

WS3-6 肝損傷に対する肝切除時における至適切除範囲決定のための術中肝予備能評価の試み
聖マリアンナ医科大学 消化器・一般外科
小泉 哲

WS3-7 緊急手術を要する高齢者の身体機能低下と腸腰筋面積に関する検討
横浜市立大学附属市民総合医療センター
山口 敬史

ランチョンセミナー 1 ▶ ACS に学ぶ腹部外科

9月30日(金) 11:50~12:50

第 1 会場

共催：ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社 メディカルカンパニー

座長 松原 久裕 (千葉大学大学院医学研究院 先端応用外科学)

LS1-1 非外傷性腹部疾患に対する Open Abdominal Management (OAM) の手技と管理
済生会熊本病院 外科
富安真二郎

LS1-2 必修：出血、手術適応、急性腎不全に関する Take Home Messages
北海道大学病院 消化器外科 II
七戸 俊明

第2会場

共催：旭化成ファーマ株式会社

座長 岡本 好司 (北九州市立八幡病院 / 消化器・肝臓病センター)

LS2 The 2030 World Sepsis Declaration

地域医療の一助として

佐賀大学医学部 救急医学講座

阪本雄一郎

第1会場

共催：スリーエム ジャパン株式会社

座長 織田 順 (大阪大学医学部附属病院 高度救命救急センター)

LS3-1 Acute Care Surgeon が知っておいた方がよい NPWT

兵庫県立はりま姫路総合医療センター 外科・消化器外科

坂平 英樹

LS3-2 外科医に求められる Open Abdominal Management

—過去の症例から学んだこと—

宮崎大学医学部 外科学講座 消化管・内分泌・小児外科

河野 文彰

第2会場

共催：テルモ株式会社

座長 落合 秀信 (宮崎大学医学部病態解析医学講座 救急・災害医学分野)

LS4-1 COVID-19・薬剤耐性菌対策における環境・ゾーニングの考え方

鹿児島大学病院 感染制御部

川村 英樹

LS4-2 紫外線照射ロボット (LIGHT STRIKE) 運用の実際

社会医療法人緑泉会米盛病院 CE課

鶴田潤一郎

第1会場

共催：ミヤリサン製薬株式会社

座長 渡部 広明 (島根大学医学部 Acute Care Surgery 講座)

SS 仕事力は人間力～成功のための12のヒント～

聖路加国際病院 消化器・一般外科

海道 利実

要望演題1 ▶消化器外科医による ACS

9月30日(金) 17:40~18:25

第2会場

座長 林田 和之 (熊本赤十字病院 重症外傷センター / 外傷外科)

庄古 知久 (東京女子医科大学附属足立医療センター)

SP1-1 消化器外科医から見た Acute Care Surgeon に必要な修練

大阪公立大学医学部附属病院 救命救急センター

芳竹 宏幸

SP1-2 Acute care surgeon になるために必要なこと - 消化器外科医の立場からの提言 -

金沢医科大学 一般・消化器外科

上田 順彦

SP1-3 地方における Acute care surgeon の育成

弘前大学消化器外科

坂本 義之

SP1-4 Acute Care Surgeon であり続けるために必要なこと

藤沢市民病院 救急外科

岡 智

SP1-5 当院での Acute care surgeon に対する取り組み

京都岡本記念病院 救急科

田中 良一

SP1-6 救急科で acute care surgeon に必要な要素を習得するための取り組み

京都第二赤十字病院 救命救急センター 救急科

神鳥 研二

第 2 会場

座長 松山 重成 (兵庫県災害医療センター高度救命救急センター)
 小山 知秀 (総合病院国保旭中央病院 救急救命科 (救命救急センター))

SP2-1 Acute care surgeon になるために必要なこと (消化器外科修練中の立場から)

東邦大学医療センター大橋病院 外科 / 日本医科大学付属病院 高度救命救急センター / 日本医科大学 救急医学教室

重田 健太

SP2-2 Acute care surgeon になるために trainee の立場から

奈良県総合医療センター 救命救急センター / 奈良県総合医療センター 消化器・肝胆膵外科

藤井 一喜

SP2-3 TOBU Acute Care Surgery fellowship について、フェローの立場から

済生会横浜市東部病院

河西 浩人

SP2-4 Acute Care Surgery 講座における Acute Care Surgeon 養成プログラム～救急科専門研修プログラムの効果～

東京医科大学八王子医療センター消化器外科・移植外科 / 島根大学医学部 Acute Care Surgery 講座 / 島根大学医学部附属病院高度外傷センター

安藤 彰俊

第 3 会場

座長 森下 幸治 (東京医科歯科大学病院)
 長野 健彦 (宮崎大学医学部附属病院救命救急センター)

O1-1 当院における外傷外科手術トレーニング：SSTT と C-BEST

大分大学医学部 消化器・小児外科 / 大分大学医学部 高度救命救急センター

藤島 紀

O1-2 山間部地域の救急隊員に対する現場止血法教育の初期効果

宮崎大学医学部 救急医療・災害医療支援講座

遠藤 穰治

O1-3 肝外傷ダメージコントロール手術用シミュレーターの開発

北海道大学大学院医学研究院消化器外科学教室 II

東嶋 宏泰

01-4 ASSET コースにおける看護師の手術技術研修参加に対する評価

東京医科歯科大学病院救命救急センター / 大分大学医学部 救急医学講座 / 千葉大学医学部附属病院 ICU/CCU/ 千葉大学大学院医学研究院 救急集中治療医学

田中今日子

01-5 救急外来におけるチーム医療の構築

東京医科歯科大学病院救命救急センター

齋藤 和憲

01-6 ACS 医に必要な Non-technical skill を学ぶ上で、救急科での修練には意味がある。

公立豊岡病院 但馬救命救急センター

菊川 元博

一般演題 2 ▶ ACS システム

9月30日(金) 13:45~14:35

第3会場

座長 金 史英 (日本医科大学付属病院高度救命救急センター)

長尾 剛至 (帝京大学医学部附属病院 高度救命救急センター)

02-1 2024 年医師の働き方改革施行における地域病院のこれから

岩手県立久慈病院 / 岩手県立千厩病院

遠野 千尋

02-2 開かれた手術室に向けての運営努力——麻酔科系救急医の視点から

秋田赤十字病院 救急科 / 東京医科歯科大学病院 救命救急センター

久下 晶子

02-3 Hybrid ER system(HERS) 構築のための当院での取り組み

米盛病院救急科

江口 大樹

02-4 クリオプレシピテートを導入した MTP(Massive Transfusion Protocol)

山梨県立中央病院 高度救命救急センター

岩瀬 史明

02-5 Field tactics for resuscitation course

関西労災病院救急部

高松 純平

02-6 Acute Care Surgery 診療を充実させるシステムとは

鳥取県立中央病院 高次救急集中治療センター 消化器外科・救急外傷外科

和田 大和

02-7 Acute care surgery 診療におけるチームマネジメントで病院救命士に何ができるのか

東京医科歯科大学病院 救命救急センター

北原 嶺

第3会場

座長 乗富 智明 (医療法人徳洲会 福岡徳洲会病院)

寺嶋真理子 (独立行政法人国立病院機構京都医療センター 救命救急科)

- O3-1 硝酸による腐食性食道炎、食道狭窄に対して早急に胸腔鏡下食道摘出術を行った1例
さいたま赤十字病院 救急科

鈴木 源

- O3-2 気胸と巨大肺嚢胞との鑑別に苦慮した一例
健和会大手町病院外科

山下さくら

- O3-3 消化器外科領域の院内発症緊急手術症例の検討
東邦大学医療センター大橋病院 外科

萩原 令彦

- O3-4 非外傷性腹部内臓動脈出血の7例
兵庫県立はりま姫路総合医療センター 外科・消化器外科 / 製鉄記念広畑病院 救命救急センター

松本 尚也

- O3-5 当救命救急センターにおける壊死性軟部組織感染症47例の検討
日本医科大学付属病院高度救命救急センター / 日本医科大学救急医学教室

溝淵 大騎

- O3-6 大腸穿孔手術例のストーマ造設と後日ストーマ閉鎖状況
市立砺波総合病院 外科

家接 健一

第3会場

座長 古川 貢之 (宮崎大学外科学講座心臓血管外科分野)

益子 一樹 (日本医科大学千葉北総病院 救命救急センター / ショック・外傷センター)

- O4-1 釘打機による鈍的心外傷の一例
宮崎大学医学部附属病院心臓血管外科

明利 里彩

- O4-2 外科的肋骨固定術における固定用インプラントとして Matrix RIBTM もしくは KANI
を使用した症例比較

兵庫県立はりま姫路総合医療センター 外科消化器外科

坂平 英樹

O4-3 外傷性咽頭後間隙血種の一例

熊本医療センター

松本 克孝

O4-4 外傷性気管損傷と気管内腫瘍による気道狭窄症状を呈した患者に対し VV-ECMO 導入にて救命した一例

東京医科歯科大学病院救命救急センター

藤原 未琴

O4-5 出血性ショックをきたした骨折を伴わない外傷性内胸動脈損傷の1例

島根大学医学部附属病院高度外傷センター / 島根大学医学部 Acute Care Surgery 講座

正田智紗子

O4-6 演題取り下げ

一般演題 5 ▶ Trauma 「腹部」

9月30日(金) 17:05~17:40

第3会場

座長 西村 哲郎 (大阪公立大学 医学研究科 救急医学)

葉 季久雄 (平塚市民病院 救急外科)

O5-1 腹腔鏡補助下に手術を施行した外傷性小腸穿孔の治療経験

国立病院機構長崎医療センター 外科

池田 貴裕

O5-2 当院における外傷性脾損傷の検討

福岡徳洲会病院

町田 崇

O5-3 診断に難渋した鈍的外傷による孤立性胆嚢穿孔の1例

福岡大学医学部消化器外科

佐々木貴英

O5-4 多発刺創による内腸骨動脈、尿道、直腸損傷に対して集学的治療を行い救命しえた1例

宮崎県立宮崎病院

木村隆一郎

O5-5 肛門損傷を合併した開放性骨盤骨折に対して局所高濃度抗菌薬投与・骨盤内固定・Mile's手術を施行して独歩退院できた一例

兵庫県立はりま姫路総合医療センター 外科・消化器外科

上田菜保子

第3会場

座長 小谷 穰治 (神戸大学大学院医学研究科外科系講座 災害・救急医学分野 / 救命救急センター)
中田 孝明 (千葉大学大学院医学研究院救急集中治療医学)

O6-1 鈍的外傷による出血性ショックを伴った左鎖骨下動静脈損傷の一例
東京医科歯科大学病院 総合教育研修センター

下田 遥

O6-2 鉛筆による小児頸部杓創にて左椎骨動脈損傷・第7頸椎椎体骨折をきたした一例
島根大学医学部医学科

宮地 葵

O6-3 対麻痺を来した背部杓創による胸髄損傷の1例
東海大学医学部付属病院 臨床研修部

坂下 晃大

O6-4 絞扼性腸閉塞および門脈血栓症に合併した腹部コンパートメント症候群の1救命例
熊本大学医学部医学科

成富 未果

O6-5 穿通性外傷に伴う上腸間膜動脈損傷に対してステントグラフト (VIABAHN) が有効であった1例
熊本大学医学部医学科

富田 正章

O6-6 外傷性十二指腸傍乳頭憩室穿孔の1例
堺市立総合医療センター

矢野 愛華

第3会場

座長 新井 正徳 (日本医科大学付属病院 救急・総合診療センター)
家接 健一 (市立砺波総合病院)

O7-1 腸管虚血は時間との闘い！～当院における腸管虚血の緊急手術症例の検討～
社会福祉法人 函館厚生院 函館五稜郭病院 外科

及能 拓朗

O7-2 非閉塞性腸間膜虚血 (NOMI) 手術症例における予後因子の検討
東京医科大学八王子医療センター

小林 敏倫

07-3 絞扼性腸閉塞患者における腸管虚血予測スコアの検討

箕面市立病院

村尾 修平

07-4 絞扼性腸閉塞に対する緊急腹腔鏡手術症例の検討

北九州市立八幡病院 外科

金野 剛

07-5 “黒大腸” あなたならどうする？

会津中央病院 救命救急センター

下茂由希子

07-6 腸閉塞症に対し高圧酸素療法を施行した 13 例の検討

昭和大学藤が丘病院 消化器・一般外科

中村 明弘

一般演題 8 ▶ Trauma 「DCS」

10月1日(土) 9:25~10:00

第 3 会場

座長 飯塚 亮二 (京都第二赤十字病院)
清水 正幸 (済生会横浜市東部病院救急科)

08-1 当センターで過去 5 年間に体幹外傷症例に対して Damage Control Surgery を行った 52 例の検討

兵庫県災害医療センター高度救命救急センター

松山 重成

08-2 成傷器遺残の右胸腹部移行帯刺創による穿通性肺・横隔膜・肝損傷の 1 例

自治医科大学医学部 救急医学講座 / 自治医科大学附属病院 救命救急センター

新庄 貴文

08-3 蘇生的開胸術により救命し得た 9 歳男児の重症多発外傷の 1 例

宮崎大学医学部附属病院 救急・災害医学講座

北條 健人

08-4 救急科修練医 1 年目が経験した致死的重症腹部刺創を救命した一例

愛媛大学救急科

田邊 庸徳

08-5 Acute care surgeon が行う後腹膜ガーゼパッキング

健和会大手町病院外科

三宅 亮

第3会場

座長 伊澤 祥光 (自治医科大学 救急医学)
石澤 義也 (青森県立中央病院救命救急センター)

O9-1 腹腔内多量出血患者の喉頭痙攣による陰圧性肺水腫

沖縄県立八重山病院

高田 直和

O9-2 緊急出血におけるフィブリノゲン濃縮製剤投与に関する RCT を対象としたシステムティックレビュー・メタアナリシス

市立釧路総合病院外科 / 北海道大学大学院救急医学分野

板垣 有紀

O9-3 ACS 領域における FibCare® の使用経験

岐阜大学医学部附属病院 高次救命治療センター

福田 哲也

O9-4 緊急開腹手術患者における術後創腔開のリスク因子の検討

東京医科歯科大学病院 救命救急センター

古口 葉月

O9-5 シンバイオティクス+胆汁返還を用いた肝門部領域胆管癌周術期管理

千葉大学臓器制御外科学

高屋敷 吏

第3会場

座長 下村 克己 (京都第一赤十字病院 肝胆膵外科)
旭吉 雅秀 (宮崎大学 肝胆膵外科)

O10-1 当院の悪性リンパ腫による腸管合併症に対する緊急手術の成績

東京女子医科大学附属足立医療センター Acute Care Surgery センター

柴野 彩花

O10-2 当院で経験した肝腫瘍破裂の検討

福岡徳洲会病院 外科

稗田 拓朗

O10-3 OAM を必要とした産婦人科関連急性腹症

和歌山県立医科大学救急集中治療医学講座

國立 晃成

O10-4 S 状結腸癌の後腹膜穿通に対し ABTHERA システムによる Damage control surgery が有効だった 1 例

日本医科大学付属病院高度救命救急センター / 日本医科大学救急医学教室

河野 陽介

O10-5 挙上空腸閉塞による急性胆管炎に対して経皮腸管ドレナージ (PBD), 内瘻化を行った遠位胆管癌腹膜播種再発の一例

久留米大学 外科

宮崎 大貴

一般演題 11 ▶ Surgical rescue

10月1日(土) 15:35~16:20

第 3 会場

座長 室野井智博 (島根大学医学部 Acute Care Surgery)

清水 義博 (社会医療法人岡本病院 (財団) 京都岡本記念病院)

O11-1 肝胆膵領域手術における出血制御

岩手医科大学付属病院 外科

片桐 弘勝

O11-2 結腸脾彎曲部の医原性穿孔・腹腔内出血に対する腹腔鏡下左半結腸切除術
～造影剤漏出像を伴う出血は腹腔鏡手術の“禁忌”か？

聖路加国際病院 消化器・一般外科

宮地 洋介

O11-3 イレウス管を用いて出血部位同定に工夫した難治性小腸出血

日本医科大学武蔵小杉病院 救命救急科 / 日本医科大学 救急医学教室

吉野 雄大

O11-4 中心静脈カテーテル穿刺による右鎖骨下動脈損傷に対しコイル塞栓および VIABAHN を留置した 1 例

東北大学病院 総合外科

三浦 孝之

O11-5 十二指腸潰瘍穿孔における術後縫合不全の検討

大阪府済生会千里病院 千里救命救急センター

橘高 弘忠

O11-6 気腫性腎盂腎炎 3 例の経験

～ ACS 医として Surgical Critical Care を行う上で腎摘手技も必要か～

深谷赤十字病院 外傷・救命救急センター

柚木 良介

ポスター会場

座長 比良 英司 (島根大学医学部附属病院 高度外傷センター)
村上 壮一 (北海道大学病院先端医療技術教育研究開発センター / 北海道大学大学院医学研究院消化器外科学教室 II)

P1-1 閉鎖孔ヘルニア嵌頓 50 例の検討
岩手県立磐井病院 初期研修医

大木 佑亮

P1-2 内腸骨動脈, 胆嚢壁内動脈の破綻にて出血性ショックを繰り返した神経線維腫症 I 型の 1 例
徳島県立中央病院 医学教育センター

野崎 雅弘

P1-3 小児の原因不明の急性腹症に対し審査腹腔鏡で Meckel 憩室茎捻転と診断した一手術例
藤沢市民病院救急外科

武藤 史彦

P1-4 子宮内容除去術により消化管穿孔を起こした 2 例
福岡徳洲会病院 外科

秋吉 美来

P1-5 巨大骨盤内膿瘍に対して、保存的加療が奏功した 1 例
奈良県総合医療センター 救命救急センター

金井 大海

P1-6 鶏骨による小腸憩室穿孔の 1 例
堺市立総合医療センター 診療局

辻 泉穂

ポスター会場

座長 岡田 一郎 (独立行政法人国立病院機構災害医療センター)
中尾 大伸 (宮崎県立日南病院 外科)

P2-1 非外傷例に対しての NPWP を用いた Open abdomen management(OAM) と modified Baker Vacuum Pack(mBVP)technique の OAM の治療成績
埼玉医科大学国際医療センター 救命救急科

大原 泰宏

P2-2 非汚染手術における Open abdominal management 後の腹腔内からの細菌検出率
公益財団法人 大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院 救急科

松七五三晋

P2-3 外傷性肝損傷・腹部コンパートメント症候群に対し open abdominal management を
行い救命した高度肥満患者の1例

昭和大学藤が丘病院 消化器・一般外科

柴田 葉里

P2-4 広範囲熱傷で分層植皮術前に VAC エクストララージを用いた NPWT を用いて良好な
経過を得た一例

関西労災病院

中田 匡俊

P2-5 Acute care surgery(ACS) 領域における closed incision Negative Pressure Wound
Therapy(ciNPWT) の有用性

東京医科大学 救急・災害医学分野

谷野 雄亮

P2-6 開腹手術後の創部離開に対する結束バンドを用いた腹壁閉鎖の治療経験

宮崎県立日南病院 外科

中尾 大伸

P2-7 左側結腸穿孔性腹膜炎手術症例に対する局所陰圧閉鎖療法 (NPWT) を中心とした創傷
管理の検討

半田市立半田病院救急科

太平 周作

P2-8 結腸皮膚瘻に対する周期的持続灌流併用局所陰圧閉鎖療法の経験

福山市民病院

黒瀬 洋平

P2-9 腹壁癒痕ヘルニア修復術後に腸管壊死で発症したメッシュ感染を伴う創部開を腹部開
放創用ドレッシングキットを用いて閉創した1例

医療法人徳洲会 成田富里徳洲会病院

小長谷健介

ポスター 3 ▶ NOM・IVR

9月30日(金) 15:30~16:25

ポスター会場

座長 東海林安人 (製鉄記念室蘭病院 外科)
岩瀬 史明 (山梨県立中央病院)

P3-1 神経線維腫症 1 型に合併した胸壁血腫の 1 例

宮崎善仁会病院

米井 彰洋

P3-2 保存的治療にて管理しえた胸椎破裂骨折による、胸腔内出血の 1 例

市立砺波総合病院

太田 尚宏

P3-3 外傷性脾損傷保存加療中に発症した仮性動脈瘤の一例
東海大学医学部総合診療学系 救命救急医学

松本 幹大

P3-4 当院における外傷症例に対する T A E の適応決定について
徳島県立中央病院 外科 / 徳島県立中央病院 救急外科・外傷センター

太田 昇吾

P3-5 保存的に治療しえた十二指腸全層性損傷の 1 例
兵庫県立淡路医療センター 外科・消化器外科

服部 賢司

P3-6 内視鏡的経鼻胆道 / 膵管ドレナージ (ENBD/ENPD) を同時に行い、保存的に加療した肝損傷、膵損傷を含む多発性外傷の一例
香川大学医学部附属病院 救命救急センター

切詰 和孝

P3-7 転倒外傷後の咽頭後間隙血腫により気道狭窄をきたした 1 例
長崎みなとメディカルセンター

平原 正隆

P3-8 肺血栓塞栓症を合併した大動脈緊急手術症例
群馬県立心臓血管センター 心臓血管外科

今野 直樹

P3-9 周術期に IVC フィルター留置を行った DVT 合併盲腸癌の一例
千葉大学医学部附属病院先端応用外科

岩田 萌

ポスター 4 ▶ 膵・脾・十二指腸

9月30日(金) 16:30~17:30

ポスター会場

座長 橘高 弘忠 (大阪府済生会千里病院 千里救命救急センター)
大村 健史 (徳島県立中央病院 救急外科・外傷センター)

P4-1 弓状靭帯症候群に伴う前下膵十二指腸動脈瘤破裂に対する治療経験
成田富里徳洲会病院 / 湘南鎌倉総合病院

須田 倫之

P4-2 膵尾部癌脾静脈浸潤に伴う胃静脈瘤破裂に対し開腹下止血術および部分的脾動脈塞栓術を行い止血した 1 例
湘南鎌倉総合病院

古川 由人

P4-3 膵損傷に対し脾温存脾動静脈温存膵体尾部切除を施行した若年鈍的多発外傷の1例
東海大学 救命救急科

足立基代彦

P4-4 Ⅲ型外傷性膵頭部損傷において、ハイブリッド手術室の利用で迅速かつ適切な加療が行えた一例

京都岡本記念病院 救急科

川田 沙恵

P4-5 術前にTAEを先行し脾臓温存が可能であった腹部鈍的外傷の1例

東海大学医学部 総合診療学系 救命救急医学

迫田 直樹

P4-6 胆石性イレウスの4例

北九州市立八幡病院 救命救急センター 外科

山吉 隆友

P4-7 救命が困難であった非代償性肝硬変を有す外傷性脾損傷の一例

福岡新水巻病院 外科

上野 陽介

P4-8 経時的に症状が顕在化した交通外傷による十二指腸穿孔の1手術例

社会医療法人 泉和会 千代田病院

水野 隆之

P4-9 馬外傷 (Horse kick) による十二指腸完全断裂損傷の1例

手稲溪仁会病院

浅井 佑介

P4-10 後腹膜膿瘍を来した十二指腸穿孔の3例

東京西徳洲会病院

賀 亮

ポスター5 ▶ 頸部・血管・四肢

9月30日(金) 16:30~17:30

ポスター会場

座長 大塚 洋幸 (東海大学医学部附属八王子病院 総合診療学系救命救急医学)
三宅 亮 (健和会大手町病院 外科)

P5-1 術前のCT評価が行えずに緊急手術となった頸部杓創の一例

豊岡病院

松本 大昌

P5-2 穿通性頸部切創において食道癌頸部郭清の知識が有用であった一例

茨城厚生連 総合病院 土浦協同病院 救命救急センター / 松戸市立総合医療センター 救命救急センター

阿久津智洋

P5-3 肥満患者の喉頭気管損傷術後に Hybrid 気管切開術が有用だった一例
東京女子医科大学附属足立医療センター

中本 礼良

P5-4 皮下に広範囲、高度汚染がみられた Water Jet 外傷の 1 例
倉敷中央病院

三浦 耕司

P5-5 結腸穿孔の汎発性腹膜炎による敗血症性ショックに対し麻酔導入時、心停止し開胸心
マッサージ、ROSC 後に OAM を行った 1 例
京都第一赤十字病院 肝胆膵外科

下村 克己

P5-6 遅発性破裂にて出血性ショックをきたした外傷性 S 状結腸間膜仮性動脈瘤の 1 例
宇治徳洲会病院 救急外傷外科

日並 淳介

P5-7 腹部大動脈瘤切迫破裂と絞扼性腸閉塞を併発した 1 例
群馬県立心臓血管センター 心臓血管外科

今野 直樹

P5-8 盲腸憩室の後腹膜穿通により右大腿部膿瘍を来した 1 例
東京都立墨東病院救命救急センター

山川 潤

P5-9 腹腔鏡下超低位前方切除術後に発症した左下腿コンパートメント症候群の一例
八戸市立市民病院

米内山真之介

P5-10 フルニエ症候群の 2 例
青森県立中央病院救命救急センター

石澤 義也

ポスター 6 ▶ 小腸・大腸 1

9月30日(金) 16:30~17:30

ポスター会場

座長 山本 隆嗣 (南多摩病院 外科)
中村 豪 (宮崎県立宮崎病院)

P6-1 直腸良性狭窄により大腸閉塞となった一例
岐阜大学医学部附属病院 高度救命救急センター

山路 文範

P6-2 Meckel 憩室の結節による絞扼性腸閉塞
藤沢市民病院外科

中島 兆子

P6-3 結節形成による絞扼性腸閉塞をきたした Meckel 憩室の 1 例

春日井市民病院 外科

岩田 力

P6-4 敗血症性ショックを来した宿便性イレウスに対して大腸亜全摘を施行し救命した 1 例

土浦協同病院 消化器外科

奥澤 平明

P6-5 上部消化管バリウム造影検査後に S 状結腸穿孔をきたした 1 例

浦河赤十字病院

芦立 嘉智

P6-6 上行結腸・S 状結腸憩室穿孔を契機に発見され治療に難渋したサイトメガロウイルス腸炎の 1 例

独立行政法人国立病院機構 長崎医療センター

藤瀬 悠太

P6-7 中毒性巨大結腸症にて結腸全摘術を施行した IrAE 腸炎の 1 例

京都第一赤十字病院 外科

池田 純

P6-8 急性劇症型潰瘍性大腸炎の消化管穿孔症例に対して結腸温存術を施行した 1 例

日本医科大学付属病院 高度救命救急センター / 日本医科大学付属病院 救急医学教室

山田 拓也

P6-9 妊娠中に発症した絞扼性腸閉塞による小腸穿孔を伴う汎発性腹膜炎をきたした 1 救命例

千葉大学大学院医学研究院 先端応用外科学

間宮 悠

P6-10 腸管切除範囲の決定に慎重な判断を要した空腸憩室穿孔の一例

横浜市立大学附属病院 消化器・腫瘍外科

目黒 直仁

ポスター 7 ▶ 肝・胆・膵

9月30日(金) 17:30~18:30

ポスター会場

座長 日高 匡章 (長崎大学 移植・消化器外科)

小泉 哲 (聖マリアンナ医科大学 消化器・一般外科)

P7-1 一期的に手術を施行した鈍的肝損傷 IIIb 型と腎損傷 IIIb 型 PV, H2 の 1 例

米盛病院 救急科

徳丸 哲平

P7-2 胆汁性腹膜炎を呈した III b 型肝損傷に対して腹腔鏡下ドレナージが有効であった 1 例

芳賀赤十字病院 外科 / 自治医科大学 救急医学

塩澤 徹也

P7-3 分娩後羊水塞栓による産科的 DIC が原因の心肺停止に対する 心臓圧迫後に肝被膜損傷による腹腔内出血を認めた 1 例

熊本大学大学院 消化器外科学

松本 嵩史

P7-4 急激な経過を辿った常染色体優性多発性嚢胞腎症に合併した肝嚢胞感染の 1 例

東北医科薬科大学 肝胆膵外科

桜井 博仁

P7-5 重症急性膵炎の治療中に発症した胆嚢梗塞の一例

倉敷中央病院外科

延廣 征典

P7-6 腹腔鏡下胆嚢摘出術後に落下結石による肝膿瘍を形成した 1 例

若草第一病院 外科

池側 恭洋

P7-7 再生不良性貧血を伴う胆管癌に対して膵頭十二指腸切除術を施行した 1 例

市立池田病院

瀧内 大輔

P7-8 当院における膵頭十二指腸切除後出血症例の治療成績

半田市立半田病院 救急科

石田 陽祐

P7-9 胆管金属ステントが原因と考えられた右肝動脈仮性動脈瘤切迫破裂に対して緊急膵頭十二指腸切除術を施行した 1 例

大阪大学大学院・消化器外科学

伊藤 善郎

P7-10 胆管癌術後の腹膜播種再発による挙上空腸狭窄，閉塞性黄疸，胆道感染に対して，経皮経肝胆道ドレナージを施行した 1 例

千葉大学大学院医学研究院臓器制御外科学

戸ヶ崎賢太郎

ポスター 8 ▶ 心・血管・胸部

9月30日(金) 17:30~18:30

ポスター会場

座長 宗像 駿 (県立日南病院)
内田健一郎 (大阪公立大学)

P8-1 脳 malperfusion を合併した昏睡状態の急性 A 型大動脈解離に対して術前に右総頸動脈へ経皮的バイパスを施行した 1 例

新東京病院 心臓血管外科

池谷 佑樹

P8-2 外傷性三尖弁閉鎖不全症に対し低侵襲心臓手術（MICS）にて弁形成術を施行した一例
埼玉医科大学総合医療センター 高度救命救急センター

平埜 貴久

P8-3 心電図変化をきたした右胃大網動脈グラフトを用いた CABG 後の横隔膜ヘルニア嵌頓の 1 例

香川大学消化器外科

松川 浩之

P8-4 運転中の急性大動脈解離を原因に交通外傷を来し、腸管損傷・後腹膜血腫を生じ、一期的手術にて救命し得た 1 例

宮崎大学医学部外科学講座心臓血管外科

谷口 智明

P8-5 自傷行為による外傷性血気胸に対して胸腔鏡補助下に肋間動脈止血術を施行した 1 例
佐賀大学医学部一般・消化器外科

松浦 洋

P8-6 ACS 発症前の血管修復が生死を分けた ECPR に伴う医原性血管損傷の 2 例
東京医科大学病院救命救急センター

会田 健太

P8-7 遅発性肺損傷を来した多発肋骨骨折に対する肋骨固定術
済生会福岡総合病院 救命救急センター

柳瀬 豪

P8-8 多発肋骨骨折に対する手術治療症例の検討
浦添総合病院 呼吸器センター外科

谷口 春樹

P8-9 外傷性横隔膜損傷 1 1 例の検討
香川大学消化器外科

藤木 友花

P8-10 鈍的外傷性大動脈損傷の 2 症例
平塚市民病院初期臨床研修医

佐藤茉莉花

ポスター会場

座長 今西 俊介 (千葉大学大学院医学研究院 先端応用外科)
伊藤 裕介 (大阪府済生会千里病院 千里救命救急センター)

- P9-1 汎発性腹膜炎を伴う直腸 S 状部憩室穿孔の 1 例に対し施行した腹腔鏡下 Hartmann 手術と Hartmann's reversal 手術の短期成績
総合病院 土浦協同病院 消化器外科
加藤俊一郎
- P9-2 当科のクローン病における腸管切除症例の検討
久留米大学外科
仕垣 隆浩
- P9-3 腹壁緊張により 3 次選定となった急性腹症患者の検討
東京医科大学病院 救命救急センター
石上 雄太
- P9-4 当院における複雑性虫垂炎の治療方針
聖路加国際病院 消化器一般外科
中林 瑠美
- P9-5 高 Na 血症による意識障害を併発した膿瘍形成性虫垂炎の 1 例
北海道大学大学院医学院・医学研究院消化器外科学教室 II
内藤 善
- P9-6 ポリスチレンスルホン酸カルシウム沈着を呈した急性壊疽性虫垂炎の一例
岐阜大学医学部附属病院高次救命治療センター
吉村 絃希
- P9-7 当院における複雑性虫垂炎の待機的手術の妥当性に関する検討
三沢市立三沢病院
池永照史郎一期
- P9-8 大腸癌閉塞に対する緊急大腸ステント挿入後の手術成績
京都第一赤十字病院消化器外科
曾我 耕次
- P9-9 広汎子宮全摘+骨盤リンパ節郭清術後に生じた尿管による絞扼性イレウス
堺市立総合医療センター 救急外科
向井 信貴
- P9-10 腹腔鏡下直腸癌手術における Double stapling technique(DST) 吻合時のリカバリーショット
兵庫県立加古川医療センター
宮永 洋人

ポスター会場

座長 坂平 英樹 (兵庫県立はりま姫路総合医療センター)
田代 耕盛 (宮崎大学医学部附属病院 外科学講座)

P10-1 手術介入まで時間を要した食道穿孔・縦隔膿瘍・膿胸の一救命例
飯塚病院 外科

由茅 隆文

P10-2 潰瘍瘢痕性幽門狭窄による嘔吐で発症した食道破裂の1例
半田市立半田病院救急科

秋山荘二郎

P10-3 右胸腔に穿孔した特発性食道破裂の治療戦略—右開胸胸膜パッチで治療した一例
松戸市立総合医療センター

八木 雅幸

P10-4 胃切除後縫合不全に起因する遅発性仮性動脈瘤に対し、ステントグラフト内挿術を施行した1例
新潟大学医歯学総合研究科 消化器・一般外科学分野

滝沢 一泰

P10-5 出血性ショックを呈した十二指腸潰瘍出血に対し緊急臍頭十二指腸切除術を施行し、胃癌十二指腸浸潤の病理診断を得た1例
土浦協同病院

本多 正樹

P10-6 肝膿瘍が契機となり診断された魚骨による十二指腸穿通の1例
都城市郡医師会病院

末田 秀人

P10-7 適切な術式選択により良好な転帰を辿った巨大十二指腸穿孔の一例
総合病院土浦協同病院 救急集中治療科

星 博勝

P10-8 複数回の空腸穿孔をきたし診断に難渋した十二指腸ガストリノーマの1例
千葉大学食道胃腸外科

森下 弘基

P10-9 当科で経験した胃癌穿孔の3例
千葉大学大学院医学研究院先端応用外科学

飯田真一郎

P10-10 急性食道壊死による食道穿孔および十二指腸穿孔を来し、地域間での連携により救命しえた1例

宮崎大学 外科

落合 貴裕

ポスター 11 ▶ 胆嚢

10月1日(土) 14:00~15:00

ポスター会場

座長 小林慎二郎 (聖マリアンナ医科大学 消化器・一般外科)

水野 隆之 (社会医療法人 泉和会 千代田病院)

P11-1 腹腔鏡下胆嚢摘出術の手術難度予測に有用な MRI 所見の検討

聖路加国際病院 消化器・一般外科

宮地 洋介

P11-2 無症候性胆嚢結石症例に対する胆嚢摘出術の是非

南多摩病院

山本 隆嗣

P11-3 無石性急性胆嚢炎に対して Calot 三角の展開が困難であったため回避手術を施行した2例

藤田医科大学ばんだね病院

谷 大輝

P11-4 がん化学療法中の急性胆嚢炎症例の検討

神戸大学肝胆膵外科

上田 泰弘

P11-5 完全内臓逆位症に合併した胆石性胆嚢炎に対し PTGBD 後、待機的に腹腔鏡下胆嚢全摘術を施行した1例

久留米大学 外科

宮崎裕佳子

P11-6 腹腔鏡下手術を行った胆嚢捻転症の1例

若草第一病院 外科

中本 博之

P11-7 術中に診断された胆嚢捻転症の一例

札幌東徳洲会病院

福光 陽介

P11-8 Ⅲ b 肝損傷に対して TAE を行った後、胆汁性腹膜炎となり開腹洗浄ドレナージを行った2例

東海大学医学部 総合診療学系救命救急医学

上畠 篤

P11-9 胆管空腸吻合術後の胆管炎に対する PTBD 施行後の出血に対して開腹止血術および経
挙上空腸による胆道ドレナージを施行した 1 例

埼玉医科大学国際医療センター 救命救急科

近江 光

P11-10 腹部刺創で胆嚢穿通を呈し traumatic cholecystitis となった一例

関西労災病院

中田 匡俊

ポスター 12 ▶ 腸管血流障害 1

10月1日(土) 14:00~15:00

ポスター会場

座長 山本 博崇 (聖隷浜松病院 肝胆膵外科)

P12-1 門脈・上腸間膜静脈血栓症により腸管壊死をきたした 3 例

横浜市立大学附属市民総合医療センター 高度救命救急センター

川村 祐介

P12-2 超高齢者 SMA 塞栓症に対し fogaty カテーテルを用いて血栓除去を行い救命し得た一例

国際医療福祉大学熱海病院 外科

高村 卓志

P12-3 急性上腸間膜動脈塞栓症後に続発した蛋白漏出性胃腸症に対し外科的切除を行った一例

秋田厚生連平鹿総合病院

佐藤 優

P12-4 術中 ICG 蛍光法による血流評価が有用であった胃虚血を伴う非閉塞性腸管虚血症
(NOMI) の一例

健和会大手町病院

久保 佑樹

P12-5 Open Abdominal Management で管理するも閉腹後に腸管壊死を来した上腸間膜動
脈解離の一例

武蔵野赤十字病院救命救急科

蕪木 友則

P12-6 小腸切除の既往が影響し、上腸間膜動脈塞栓による腸管壊死に対して大量腸管切除を
要した 1 例

浜松医療センター・消化器外科

尾崎 裕介

P12-7 腸管壊死をきたした上腸間膜狭窄に対しステント留置を行った一例

湘南藤沢徳洲会病院 外科

澤村 直輝

P12-8 V-A ECMO を導入中に NOMI を発症し、腸管切除術後の再建方法に苦慮した一例
日本医科大学救急医学教室

寺岡晋太郎

P12-9 特発性門脈血栓症による上部空腸壊死に対してダメージコントロール手術を行い救命しえた1例

豊橋市民病院一般外科

折原 薫也

P12-10 非閉塞性腸間膜虚血症術後のストーマ閉鎖の適性時期

弘前大学消化器外科

山田 貴大

ポスター 13 ▶ 腹部外傷・その他

10月1日(土) 15:10~16:05

ポスター会場

座長 石井 亘 (京都第二赤十字病院 救命救急センター)
岡 智 (藤沢市民病院 救急外科)

P13-1 交通外傷を契機に診断され、一時出血性ショックを呈した胃粘膜下腫瘍に対し腹腔鏡下胃部分切除術を施行した1例

国立病院機構 京都医療センター

末永 尚浩

P13-2 重機が転倒して受傷した小腸間膜損傷を伴った外傷性腹壁ヘルニアの1例

社会医療法人 泉和会 千代田病院

水野 隆之

P13-3 経肛門的直腸異物の3例

宮崎大学医学部外科学講座

樋口 和宏

P13-4 原発性小腸軸捻転症に対してダメージコントロール手術を施行した1例

京都第二赤十字病院救命救急センター

大岩 祐介

P13-5 多発外傷管理中に判明した遅発性腸管損傷に対しダメージコントロール戦略を要した1例

東海大学医学部 総合診療学系 救命救急医学

野口 航

P13-6 外傷に伴う人工肛門造設を行った患者のうち人工肛門閉鎖術を行った5症例についての検討

兵庫県立加古川医療センター 外科・消化器外科 / 兵庫県立加古川医療センター 救命救急センター

川嶋 太郎

P13-7 サーフイン外傷により腸管脱出を来した外傷性 S 状結腸損傷の 1 例

藤沢市民病院 救急外科

小崎 良平

P13-8 経肛門的小腸脱出を来した嵌頓直腸脱穿孔の 1 例

土庫病院大腸肛門病センター

松尾 智暁

P13-9 急性期外科的病態患者の離島本土間搬送における Acute Care Surgeon の有用性

隠岐広域連合立 隠岐病院 / 島根大学医学部 Acute Care Surgery 講座 / 島根大学医学部附属病院高度外傷センター

高津 研翔

ポスター 14 ▶ 腸管血流障害 2

10月1日(土) 15:10~16:05

ポスター会場

座長 柳瀬 豪 (済生会福岡総合病院 救命救急センター)

米内山真之介 (八戸市立市民病院)

P14-1 ハイブリッド手術室活用による 2 期的血流評価が有効であった上腸間膜動脈閉塞症の一例

鹿児島市立病院 消化器外科

山尾 幸平

P14-2 腸管切除を回避できた、門脈ガス血症を伴う腸管気腫症の 1 例

宮崎県立宮崎病院 外科

中西 芳之

P14-3 Balloon Guiding Catheter(BGC) による Proximal Balloon Protection(PBP) を実施して血栓回収を行った SMA 塞栓症の 2 例

名古屋掖済会病院 救急科

小川健一郎

P14-4 SMA 石灰化狭窄を背景に生じた NOMI に対して、開腹手術と併せてステント留置を行い救命した一例

東京医科歯科大学病院 救命救急センター

久下 晶子

P14-5 当院における門脈ガス血症の検討

製鉄記念室蘭病院 外科

東海林安人

P14-6 S 状結腸癌手術の既往がある患者に腹部大動脈瘤手術 (Y グラフト) を行ったあと左側結腸の壊死を発症した一例

東北医科薬科大学肝胆膵外科

高見 一弘

P14-7 消化器外科の介入を要した二次性動脈十二指腸瘻の3症例
大阪大学大学院 消化器外科学

藤井 渉

P14-8 PTEを伴ったSAMの一例
倉敷中央病院

外川 雄輝

P14-9 十二指腸狭窄症を契機に発見された下脘十二指腸動脈のSegmental arterial mediolysisの破裂の1例

宮崎大学医学部附属病院 外科学講座

原 大介

ポスター 15 ▶ ヘルニア

10月1日(土) 15:10~16:05

ポスター会場

座長 太平 周作 (半田市立半田病院)
小川 克大 (熊本大学大学院消化器外科)

P15-1 胃癌術後化学療法中に横隔膜ヘルニア嵌頓を発症した1例
久留米大学外科学講座

橋本 和晃

P15-2 当院における横隔膜ヘルニア6例の検討
京都第一赤十字病院 消化器外科

小西 智規

P15-3 腸管温存可能であった子宮広間膜裂孔ヘルニア嵌頓の2例
船橋市立医療センター 外科

小寺 輝

P15-4 Petersen ヘルニア嵌頓整復後のsecond look operationにて小腸切除を回避できた1例
八雲総合病院 初期臨床研修医

香川 倅二

P15-5 術前診断し得たS状結腸間膜内ヘルニアの3例の経験
昭和大学 藤が丘病院 消化器・一般外科

塩澤 敏光

P15-6 右傍十二指腸ヘルニア嵌頓により穿孔を来した肺腺癌小腸転移の1例
弘前大学大学院医学研究科消化器外科学講座

松本駿太郎

P15-7 白線ヘルニア嵌頓と食道裂孔ヘルニアに伴う胃軸捻転症を併発し緊急手術を施行した一例

大阪府済生会千里病院

加藤淳一郎

P15-8 腹痛の原因の特定が困難であったメッケル憩室を伴う腸回転異常症の1例

藤田医科大学ばんだね病院 消化器外科

加藤 宏之

P15-9 鼠径ヘルニア術後24年目にメッシュが腸管内迷入をきたし腸閉塞を発症した一例

熊本大学消化器外科

内藤 貴一